

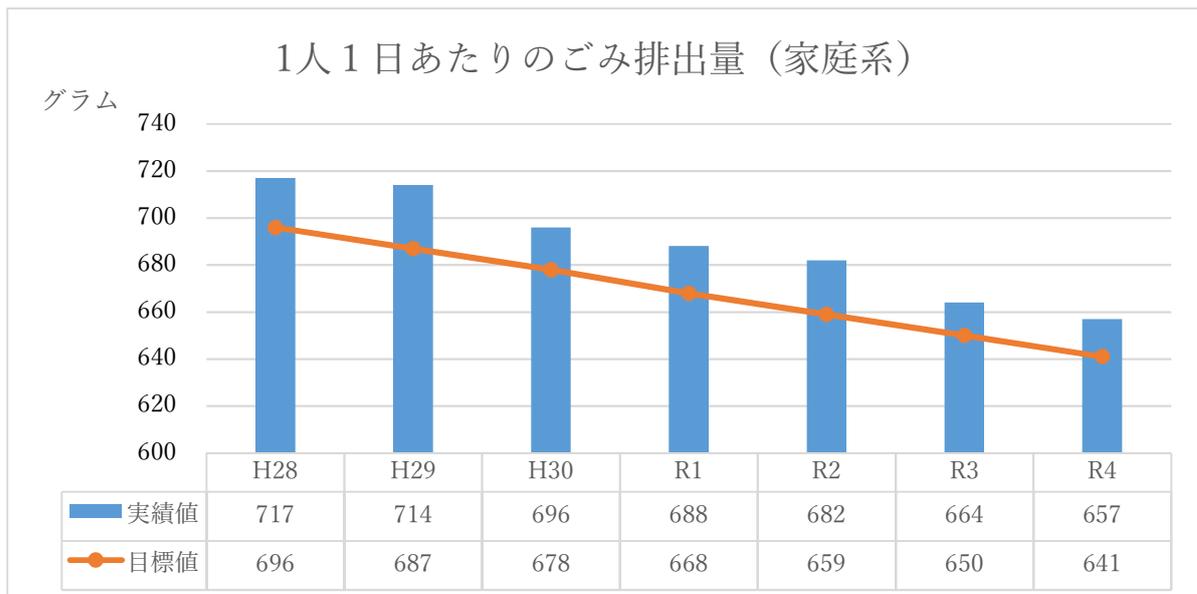
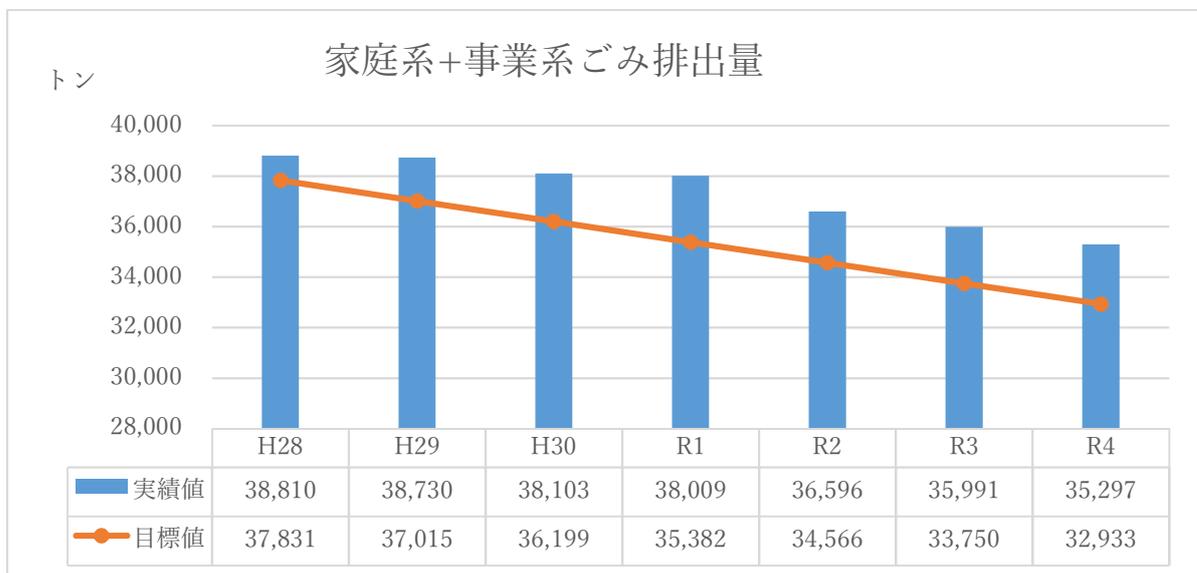
令和4年度 ごみ処理基本計画における基本施策の進捗状況

令和5年3月末日現在

■ごみ排出量の状況

令和4年度の家庭系のごみと事業系のごみを合わせた排出量は35,297トンで、令和3年度の排出量35,991トンと比較すると694トン減少しました。

市民1人1日当たりのごみ排出量（家庭系ごみ）に換算すると657グラムで、令和3年度の664グラムと比較すると1年間で7グラム減少しています。



(1) ごみの発生量を出来る限り少なくする取り組みの推進

① 家庭系ごみの減量

ア 効果的な情報提供

基本施策	進捗状況
ごみ出しカレンダー等による分別の徹底とリサイクルに向けた情報提供	<ul style="list-style-type: none"> ・ごみルール酒田カレンダーの作成（R 5 年度しっかり分別月間の記載、分別説明の追加） ・ごみ出し情報 2 回発行 ・ホームページ随時更新 ・市役所 1 階モニターによる放映 ・令和版ごみだし事典の改訂（水銀、分別一覧など） ・酒田市公式 LINE アプリによるごみ分別検索 ・家庭ごみガイド（二次元コードの一覧）の市民課（転入者）、出前講座での配布
出前講座等の研修会によるごみの減量に関する情報提供	<ul style="list-style-type: none"> ・出前講座 7 団体(177 人) ・衛生組織支部会合で情報共有
アパート住民向けのごみ出し情報の発行	<ul style="list-style-type: none"> ・継続検討
外国人労働者等に対する個別の研修と指導	<ul style="list-style-type: none"> ・3 回実施 (①4/26、②11/9、③12/21)

イ 環境意識の啓発

環境に配慮した製品の購入等によるごみの抑制に向けた啓発	<ul style="list-style-type: none"> ・出前講座 ・ホームページ ・食品ロス啓発月間(10 月)の周知（ホームページでの周知、コミセンでのポスター掲示による啓発） ・市広報 10/1 号に「おいしく楽しく食べきろう！」を掲載
レジ袋有料化を実施していない店舗におけるマイバッグ持参の啓発 《令和 2 年 7 月からレジ袋有料化》	<ul style="list-style-type: none"> ・ホームページでの周知
施設見学等による環境意識の向上とごみの抑制の啓発	<ul style="list-style-type: none"> ・酒田地区広域行政組合施設見学 39 団体 (1,020 人) ・こどもごみゼロニュース 夏と冬の 2 回発行

「まちをきれいにする週間」等の実施によるごみの散乱防止	<ul style="list-style-type: none"> ・町をきれいにする週間 春季 5/12～5/18 秋季 9/29～10/5 ・きれいな川で住みよいくらと運動 (八幡・松山・平田地区は6～7月にかけて地区ごとに実施。旧市街地地区は7/3実施。計2,645人参加)
廃棄物減量等推進員と連携したごみの減量	<ul style="list-style-type: none"> ・廃棄物減量等推進員研修会の開催 (11/29)

ウ 生ごみの水きりの徹底

生ごみの水切りの徹底に取り組む働きかけによるごみの減量と省エネ	<ul style="list-style-type: none"> ・出前講座 ・ホームページ ・市役所1階モニターによる放映
---------------------------------	---

エ 家庭系ごみ有料化の取り組み

ごみ減量化の有効な施策の一つである有料化への取り組み	<ul style="list-style-type: none"> ・情報収集 ・継続検討（他の施策を優先）
----------------------------	---

② 事業系ごみの減量

ア 事業者への啓発・指導

排出者責任の周知徹底によるごみの排出抑制と資源化の促進	<ul style="list-style-type: none"> ・事業者向け啓発チラシ R5年2月5日商工会議所広報折込
一般廃棄物と産業廃棄物の適正な区分と適正な処理の啓発と指導	<ul style="list-style-type: none"> ・事業者向け啓発チラシ R5年2月5日商工会議所広報折込
生産、流通事業者に対する資材の再利用や簡易包装の促進	<ul style="list-style-type: none"> ・事業者向け啓発チラシ R5年2月5日商工会議所広報折込
事業系ごみにおける紙類の資源化に係る事業所と連携した検討	<ul style="list-style-type: none"> ・事業者向け啓発チラシ R5年2月5日商工会議所広報折込

イ 施設搬入ごみの手数料見直しの検討

処理の適正化と搬入抑制に係る手数料の見直し案の検討	<ul style="list-style-type: none"> ・R元年10月～処理料金の改定 10kg 108円→150円(税込み) ・計画では「5年ごとに見直し適正化に努める」ことを明記しているが、現時点での改定予定はなし
---------------------------	--

(2) ごみを出来る限り再使用・リサイクルする取り組みの推進

① リユースの推進

ア 再使用・繰り返し使用の推進

使い捨てをやめ繰り返し使えるマイ箸やマイボトルの持参推進	<ul style="list-style-type: none"> ・出前講座 ・ホームページ
使い捨て容器を減らすリユース食器の使用推進	<ul style="list-style-type: none"> ・継続検討 ・ホームページ
フリーマーケットやバザー等の不用品交換に関する情報提供	<ul style="list-style-type: none"> ・継続検討 ・ホームページ

② リサイクルの推進

ア 資源物への分別

可燃ごみの半数近くを占める紙類の分別徹底に向けた啓発	<ul style="list-style-type: none"> ・出前講座 ・ごみ出し情報 ・雑がみ分別大作戦 ・ごみルール酒田カレンダー ・雑がみ回収促進袋配布（小学校1年生に配布）
可燃ごみとして扱っている布類について古着の分別収集	<ul style="list-style-type: none"> ・窓口回収（環境衛生課） 春：5/23～5/27 14品目 3,080 kg 夏：8/22～8/26 14品目 3,220 kg 秋：10/30 14品目 1,480 kg 冬：2/27～3/3 14品目 1,680 kg
プラスチック容器包装材リサイクルの検討	<ul style="list-style-type: none"> ・一部店頭で回収実施
使用済み小型電子機器等リサイクルの検討	<ul style="list-style-type: none"> ・窓口回収（環境衛生課） 春：5/23～5/27 52品目 2,826 kg 夏：8/22～8/26 52品目 2,044 kg 秋：10/30 52品目 1,492 kg 冬：2/27～3/3 52品目 2,246 kg
空き瓶の回収に係る破損の少ない回収方法の検討	<ul style="list-style-type: none"> ・継続検討
紙おむつのリサイクルに係る調査・検討	<ul style="list-style-type: none"> ・継続検討
エコマーク等の環境保全型商品、再生品の利用拡大	<ul style="list-style-type: none"> ・環境基本計画行動計画に基づき庁内で推進

イ 堆肥化の推進

家庭での堆肥化促進に係る生ごみ処理機の利用拡大	・生ごみ処理機補助金交付実績 コンポスト 16 件 電動式 6 件
生ごみの堆肥化や減量化に有効なシステムに係る先進事例等の調査検討	・継続検討
剪定枝等についての再資源化に係る方策の調査検討	・継続検討

ウ 廃食用油の回収

廃食用油をごみ収集車等の燃料として活用する取り組み 《飼料としてリサイクル化》	・民間のリサイクル事業者への売却 回収量 12,420 L
--	----------------------------------

エ リサイクルプラザの検討

売却可能な粗大ごみを展示・販売できる施設（リサイクルプラザ）の設置	・民間で実施（ハードオフ、マシマ家具、倉庫生活館等）
-----------------------------------	----------------------------

③ 資源回収の推進

ア 集団資源回収の推進

集団資源回収に取り組む団体の増加を目指した PR の推進	・ごみルール酒田カレンダー ・ごみ出し情報 ・ホームページ ・出前講座
新聞・雑誌・段ボールに加え雑がみの回収に重点を置いた活動	・雑がみ分別大作戦 ・ごみルール酒田カレンダー ・ごみ出し情報 ・ホームページ ・出前講座
集団資源回収取り組み団体への各種情報の提供	・ごみルール酒田カレンダー ・ごみ出し情報 ・ホームページ

イ 拠点回収の充実

ごみステーションにおける紙類資源の回収日の増加	・継続検討
市内における資源ステーションの増設	・継続検討
事業者のステーション利用についての検討	・継続検討
資源ごみの持ち去りを防止するための検討	・継続検討

ウ 店頭回収の推進

白色トレイ等の店頭回収や店舗の増加・回収品目の増加に係る協力依頼	・継続検討
----------------------------------	-------

(3) ごみの適正処理の推進

① 分別・収集・処理の適正化

ア 分別の適正化

広報、ごみ出し情報等によるごみ分別の周知	・広報、ホームページ ・ごみ出し情報 ・自治会回覧
出前講座、ごみ研修会等における分別に関する情報提供	・出前講座
自治会や廃棄物減量等推進員による適正な分別と排出指導	・廃棄物減量等推進員（36 地区） ・衛生組織連合会による指導
蛍光管や乾電池などの水銀使用廃製品の適正な分別回収	・ホームページ ・ごみ出し情報 ・自治会回覧
新型コロナウイルス感染症等の感染防止に配慮した排出方法の周知	・ホームページ

イ 収集・運搬体制の充実

排出状況に応じた効率的な収集・運搬の推進	・継続検討
高齢化社会の加速に伴う高齢者に優しい収集方法の検討	・継続検討
自治会等との連携を進め安全かつ清潔なごみステーションの環境づくり	・廃棄物減量等推進員（36 地区） ・衛生組織連合会による指導 ・収集業者へごみステーションアンケートを実施し、自治会と協議の上、しっかり分別協調月間ののぼり旗を活用し、8 か所のごみステーションで早朝立哨を実施した。
ボランティア清掃活動の支援と集積されたごみの回収	・ボランティア回収 90 件 20.69 トン
新型コロナウイルス感染症等の感染防止収集運搬体制の業務継続の指導	・収集運搬委託業者業務打ち合わせ会議を通じて指導（3 回）

ウ 適正な中間処理

中間処理段階における適正な処理と資源物の選別	・酒田地区広域行政組合で実施
------------------------	----------------

エ 適正な最終処分

埋め立て処分する必要があるものについての適正な処理及び管理	・酒田地区広域行政組合で実施
-------------------------------	----------------

② 処理困難物等の適正処理

ア 特別管理一般廃棄物の適正処理

特別管理一般廃棄物の廃棄物処理法の規定に基づく処理	・ホームページ
---------------------------	---------

イ 酒田市では処理できない廃棄物の適正処理

処理が困難な廃棄物に係る製造者や販売業者に対する周知の徹底と指導	・継続検討
----------------------------------	-------

③ 不法投棄の防止

ア 不法投棄監視体制の強化

不法投棄監視員によるパトロール等による監視体制の強化	・不法投棄監視員 28 人 月 2 回実施 ・日本郵便(株)との包括連携協定 (H28)
庄内地区不法投棄防止対策協議会と連携した巡回パトロールの実施	・不法投棄パトロール 5 月及び、10 月に実施

イ 不法投棄に対する厳正な対応

悪質な不法投棄に対する警察等との連携を密にした対応	・不法投棄防止チラシ広報折込
---------------------------	----------------

④ 海岸漂着物等の発生抑制の推進

ア 国、県等との連携

国、県等の対策事業や施策と連携しながら発生抑制に努める	・継続実施
-----------------------------	-------

イ 市民、事業者への発生抑制対策の推進、普及、啓発の実施

プラごみ削減運動や海岸漂着物問題に係る普及、啓発や清掃活動推進	・「美しいやまがたの海」クリーンアップ運動への参加 (7/2) ・各種活動の周知や参加の勧奨
---------------------------------	---

⑤ 災害廃棄物の処理

ア 災害廃棄物処理計画の策定

酒田市災害廃棄物処理計画の策定	・令和2年5月策定
-----------------	-----------

イ 市民、事業者、国、地方公共団体と連携した災害廃棄物の処理

市民、事業者、国、地方公共団体との連携と広域的な処理体制の強化	・災害廃棄物の仮置場の候補地検討
---------------------------------	------------------